

-----1月29日-----

2018年

## ※ 今週のアウトルック (1/29~2/2)

先週は、黒田日銀総裁の発言や米財務長官の発言を機に、ドル売りが進みました。米国内部では、ドル高誘導、ドル安容認、両方の発言があり、見解が統一されていないようにも受け取れますが、市場からは「ドル高を望む発言はポーズ」という見方が強いようです。

今週は、ドル売りがもう一段進むのか、それともいったん下げ止まるのか、意見が分かれる所ですが、テクニカル的にはドル売りが加速する可能性がやや強いようにも思います。

先週のドル円は、日米要人発言などの影響で、このところのサポートラインの108円付近までドル安円高が進んでいます。

今週は、107円から108円付近のレジスタンスが破られるかどうか焦点となりそうです。何度かトライに行くことは間違いなさそうですが、ドル安容認を打ち消すような要人発言が出ない限り、または米国雇用統計で余程良い結果が出ない限りは、ブレイクされるのは時間の問題のような気がします。

ドル円の予想レンジは105円から110円です。

ユーロ円は先週、ユーロドルのユーロ高と円安の間で、難しい動きとなっています。

今週は、ユーロドルが1.25を超えてさらなる上昇が続けば、ユーロ円も136.5円付近のレジスタンスを破りユーロ高トレンドに乗ることが期待できそうですが、レジスタンスブレイクにはもう少し時間がかかるかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは133円から137円です。

ポンド円もポンドドル上昇の波に、ついて行けていない状況です。

今週は、156円付近のレジスタンスをブレイクできれば、さらなる上昇が期待できそうです。

ポンド円の予想レンジは152円から158円です。

今週も、ドル安傾向は続きそうですが、週末の米国雇用統計発表後の動きには、今回も十分な注意が必要なように思います。

### \* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。